



2026年7月10日

各 位

会 社 名 株式会社フォーシーズHD
代表者名 代表取締役社長 松野 博彦
(コード番号 3726 スタANDARD市場)
問 合 せ 先 取締役CFO 浦 太介
(TEL. 092-720-5460)

(開示事項の経過) 系統用蓄電所土地及び電力接続権譲渡における進捗のお知らせ

当社は、2026年4月24日に「系統用蓄電所土地及び電力接続権譲渡についてのお知らせ」(以下「4月24日開示」と言います。)にて開示いたしました内容につき公表すべき事象が発生しましたので、報告させていただきます。

1. 報告事項

2026年4月24日付開示のとおり、当社子会社であるファンタスティックフォー第1号合同会社は、千葉県及び山梨県における系統用蓄電所の土地及び電力接続権の譲渡(以下「本件譲渡」と言います。)について、2026年4月24日付で譲渡先との売買契約を締結いたしました。当該契約においては、譲渡代金について2026年6月末までに支払いを受ける予定としておりましたが、当初予定していたよりも後ろ倒しとなっております。

その理由といたしまして、2026年4月24日付開示の山梨案件において、売買契約の締結当時から、東京電力において系統連系工事の工事負担金の総額及び所要工期の期間を確定するための技術検討(通常は計6カ月間を要し、前半3カ月が技術的な検討に要する期間、後半3カ月間が詳細な設計のために要する期間とされています。)が実施されておりましたが、通常の運用ルール上には既定されていない東京電力管内特有の運用事項として、詳細設計を行なう期間に入る前の段階で、当該蓄電所に係る主任技術者の選任(後の変更は原則不可)が必要となりました。これに伴い、主任技術者の選任手続に想定以上の時間を要したことから、東京電力による技術検討の完了が遅れ、当該蓄電所と拠点となる電柱を接続する系統連系工事の時期及び工事負担金が確定せず、契約先からの入金が遅れておりました。

今後間もなく、関東電気保安協会における主任技術者の選任が完了することにより、東京電力による技術検討も完了し、工事負担金及び連系時期が確定する見込みです。一方、契約上の残代金決済日につきましては、2026年7月21日とすることで契約当事者間において合意しており、現在、当該決済日に向けた手続を進めております。そのため、2026年9月期における売上計上につきましても、2026年4月24日付開示のとおり変更はございません。

2. 今後の見通し

上記にてご説明させていただきました通り、入金遅延による影響は軽微であると考えております。なお、4月24日開示にて報告させていただきました通り、本件譲渡による2026年9月期における業績への影響は現在精査中でございます。開示が必要であると判断した場合には速やかに開示いたします。

以 上